



## 21世紀金融行動原則

### 21世紀金融行動原則 地域支援WG・預貸WG 共催 地域のサーキュラーエコノミー移行に向けた取組

大量生産・大量消費・大量廃棄のリニアエコノミー（線形経済）から、資源を最大限活用し持続可能な成長を目指すサーキュラーエコノミー（循環経済）への移行が、今や国家戦略として掲げられています。政府全体として戦略的・統合的に取組を行うため「循環経済に関する関係閣僚会議」が設置され、政策パッケージがとりまとめられています※1。また、サーキュラーエコノミーへの移行は気候変動や生物多様性の保全といった環境面の課題や産業競争力の強化に加え、地方創生や質の高い暮らしの実現に貢献するものと位置付けられています。

この移行を実現する上で、地域の役割は極めて重要です。地域に根差した企業や自治体、金融機関が連携し、地域経済の活性化と持続可能な社会の構築を進めることが求められています。特に、地域資源の循環活用や新たなビジネスモデルの創出、地域内での資金の流れを促進する金融機関の役割がますます注目されています。

このような背景を受け、昨年に引き続き※2 本年もサーキュラーエコノミーをテーマにセミナーを開催します。本セミナーでは、経済産業省、埼玉県、埼玉りそな銀行、武蔵野銀行、三井住友信託銀行の各担当者を講師にお招きし、国、県、地域金融機関それぞれの立場から、サーキュラーエコノミーに関する最新の動向や具体的な取組事例をご紹介します。後半のパネルディスカッションでは推進する上での課題や、それぞれの役割、連携方法について議論することで、参加者の皆様が自らの地域においてどのようにサーキュラーエコノミーを推進できるかを考える機会とします。昨年に引き続き、さらに実践的な内容を加えた本セミナーが、地域の皆様の具体的な行動につながることを期待しています。

21世紀金融行動原則への署名の有無にかかわらずご参加いただけます。多くの皆様のご参加お待ちしております。

※1：内閣官房：<https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/economiccirculation/index.html>

※2：21世紀金融行動原則：[https://pfa21.jp/doc\\_cmt/39157](https://pfa21.jp/doc_cmt/39157)

21世紀金融行動原則への署名の有無にかかわらずご参加いただけます。皆様のご参加をお待ちしておりますので、所属先の関連部署・グループ会社等への情報展開もぜひお願いいたします。

#### ▽セミナー概要

日時：2025年3月27日（木）14:00～16:00（開場：リアル20分前、オンライン5分前）

開催方法：会場とオンラインのハイブリッド

リアル参加：ビジョンセンター浜松町 6階 E会議室／15名（先着順）

JR 山手線・京浜東北線「浜松町駅（南口-世界貿易センタービルディング南館直結出口）」 徒歩3分

東京モノレール羽田空港線「モノレール浜松町駅（南口-1出口）」 徒歩3分

都営大江戸線・浅草線「大門駅（A1出口）」 徒歩5分

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-8-14 浜松町 TSビル B1F, 1F, 4F, 5F, 6F

オンライン参加：Zoom／最大500名

参加費：無料

- 申込方法：ご参加には事前のお申込が必要です。申込フォーム（[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_T9\\_LTKnEQdG1PYCNxXYJqw](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_T9_LTKnEQdG1PYCNxXYJqw)）にアクセスして、必須項目を入力してください。フォームを送信後、リアル参加申込の場合もオンライン参加のための情報を含む参加登録完了メールが自動返信メール（送信元：no-reply@zoom.us）より届きます。会場へのアクセスは上記の開催方法をご参照ください。

。

#### ▽申込期限：

- ・リアル参加希望の場合（申込期限：2025年3月25日（火）14:00）
- ・オンライン参加希望の場合（申込期限：2025年3月26日（水）16:30）

▽申込フォームにアクセスできない場合

・21世紀金融行動原則事務局 (wgregistration(a)pfa21.jp <(a)を@に変える>)宛に、メールの件名を「3/27 サークュラーエコノミーセミナー参加希望」とした上で、以下を送付ください。(1)参加者氏名(よみがな)、(2)メールアドレス、(3)所属団体の名称(よみがな)、(4)部署・役職、(5)参加方法の希望(リアル参加/オンライン参加)、(6)所属機関の分類(PFA21 署名金融機関/その他の金融機関/企業/自治体/メディア/NGO・NPO/環境省及びその他国の機関/その他から選択)、(7)セミナーで聞きたいこと、(8)事務局への連絡事項など。

▽申込・参加にあたってのお願い

・リアル参加申込の場合も zoom よりオンライン参加のための情報を含む自動返信が届きます。参加方法を含めた登録内容については自動返信メールより確認できます。  
・感染状況や登壇者のリアル会場参加状況により、皆様にオンライン参加への変更をお願いする場合がございますので、事務局からのメールが受信できるように設定をお願いいたします。PFA21 事務局メールアドレス (wgregistration(a)pfa21.jp<(a)を@に変える>、kankyo\_kinyu(a)gef.or.jp<(a)を@に変える>)  
・リアル参加いただけることになった場合も、開催日当日、発熱や咳・咽頭痛などの症状がある場合は、オンライン参加への変更をお願いいたします。その際、事務局までご一報ください(メール推奨)。  
・ZOOM 会議室への入室方法等は「オンラインセミナー参加方法のご案内」(<https://pfa21.jp/23453>)も参照ください。  
・主催者が撮影した写真等は、今後主催者の媒体等に掲載する場合があります。予めご了承ください。

▽アーカイブ動画：署名機関限定で公開予定

▽プログラム(敬称略)

【開会挨拶・趣旨説明】(10分)

・金井 司/三井住友トラストグループ(株)(地域支援WG座長機関)フェロー役員

【行政における取組紹介1】「サーキュラーエコノミー実現に向けた産官学連携」(15分)

・梅村 啓靖/経済産業省 GX グループ 資源循環経済課 専門職

【行政における取組紹介2】「サーキュラーエコノミー推進センター埼玉を中心とした連携ビジネスの支援施策」(15分)

・安田 俊一/埼玉県産業労働部産業創造課 ものづくりイノベーション推進担当主査

【金融機関における取組紹介1】「埼玉りそな銀行における地域の資源循環の取組」(10分)

・鈴木 学/埼玉りそな銀行 経営企画部 サステナビリティ推進室 室長

【金融機関における取組紹介2】「武蔵野銀行における地域の資源循環の取組」(10分)

・郷 大助/武蔵野銀行 地域サポート部 地域価値創造室 室長

【金融機関における取組紹介3】「地域のサーキュラーエコノミー移行に向けた取組」(10分)

・小中 洋輔/三井住友信託銀行(株) TBF チーム 主任調査役

【パネルディスカッションと質疑応答】「地域のサーキュラーエコノミー移行に向けた取組」(45分)

<パネリスト>

・梅村 啓靖/同上

・安田 俊一/同上

・鈴木 学/同上

・郷 大助/同上

<進行>小中 洋輔/同上

【閉会挨拶】(5分)

・瀬川 雄三/環境省 大臣官房 環境経済課 環境金融推進室 環境金融専門官

【事務局からのお知らせ・閉会】